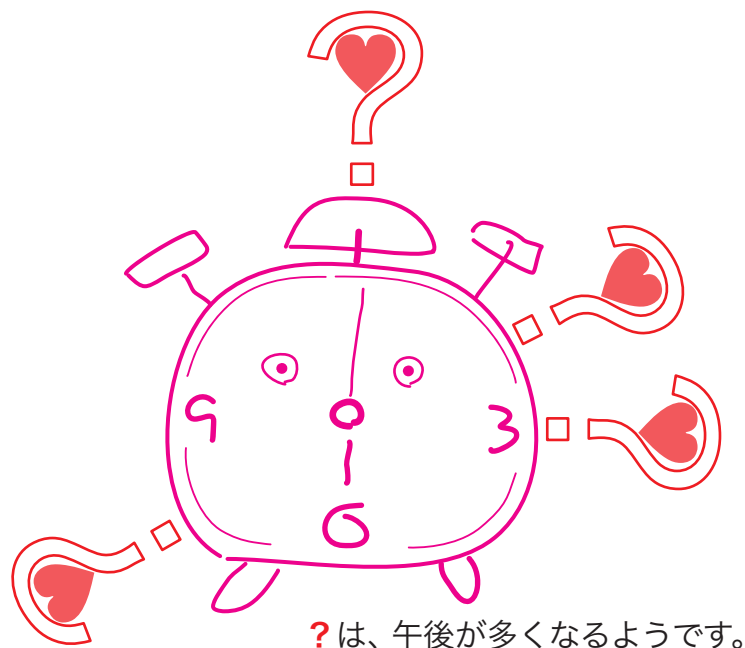


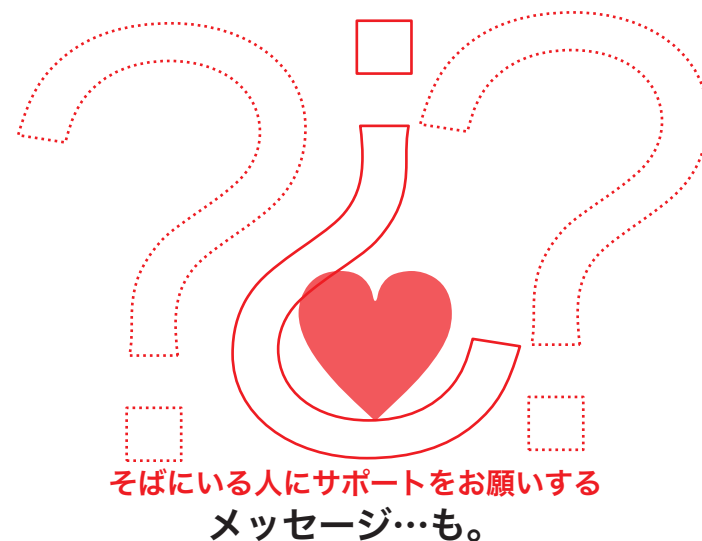
不都合はどのようなときに、どのように 不都合の発見と推測から



基本は当事者発見ですが、認知症状があると、自分の不都合をハッキリさせられない可能性があります。外から観察して不都合を推測して、ケアする人が整理してさし上げます。

(3)

当事者も、不都合が分からないことも… 不安だけが大きくなって…



お出かけなどで周囲の環境が変化すると、どのようにしたら良いかが分かりにくくなります。不安だけが大きくなります。そのときのためのメッセージも用意しておきましょう。

(8)